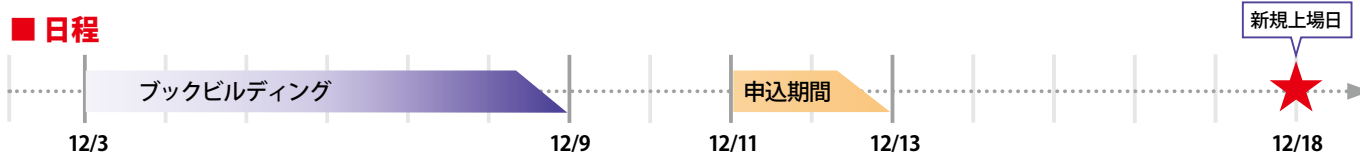


IPO銘柄 シグマクス (6088・マザーズ)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹事証券
6088	100株	公募: 21.17万株 売出: 137.73万株 (OA23.83万株)	2,830円~3,010円 (13.1倍)	SMBC日興証券



三菱商事系、ビジネス・コンサル業務を多角的に展開

■ 事業内容

企業戦略立案、ビジネスモデル設計、情報システム構築などビジネス・コンサルティング・サービスを展開する。企業のグローバル化、M&A (企業の合併・買収)、効率的な組織づくりなど企業の多彩なニーズに応え、顧客企業の経営課題解決、価値最大化に努めている。08年の設立当初は大株主である三菱商事<8058>向け売上が全体の約80%を占めた。その後、三菱商事向けは一定の金額を保ちながら、新規顧客の開拓に伴い比率は低下し、直近の三菱商事向け売上比率は20%以下となっている。コンサルティング事業の単一業態。

■ 特徴

ビジネス・コンサルティングにおいて、一部を請け負うのではなく、戦略立案からシステム導入までトータルで請け負っていることが特徴。プロジェクトの始めから終わりまで、パートナーとともに歩み、パートナーの課題解決に取り組んでいる。また、成果を出すために必要な能力は、企業・個人に関わらず、社内外から集めて最適なプロジェクトチームを組成。強力なリーダーシップでプロジェクトを実行している。

アナリストコメント

■ 定量分析

14年3月期の非連結経常利益は前期比77.6%増の12億5,000万円を計画する。ビジネス・コンサルティングの需要拡大も背景に業績は高成長。保有株比率の低下とともに三菱商事以外の顧客開拓も進んでおり、中期的な成長持続も期待される。

■ 定性分析

三菱商事直系のビジネス・コンサル会社で、大株主であるインターネットイニシアティブ (IIJ) <3774>との新ビジネスも検討するなど、名の通った優良企業との連携を行っている。高成長イメージも強い、IPOらしい案件として評価できそうだ。

■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は約55億円。三菱商事の出資比率引き下げに伴う売出しが多く、吸収金額も新興市場上場銘柄としては大きくなっている。需給面は良好ではないが、事前の評価も高く下値不安は乏しい。(小泉健太)

■ 類似企業

シグマクス(6088・マザーズ)	予想PER13.1倍 (仮条件上限)
リンクアンドモチベーション (2170・東証1部)	予想PER20.4倍
タナベ経営 (9644・JASDAQ)	予想PER8.2倍

■ 引受証券

SMBC日興証券、みずほ証券、SBI証券、マネックス証券、いちよし証券、岡三証券、エース証券、三木証券

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
12年3月期(実績)	7,158	21.4	460	黒転	458	黒転	101.8	—
13年3月期(実績)	10,246	43.1	703	52.8	1,152	2.5倍	256.2	—
14年3月期(会社予想)	11,100	8.3	1,250	77.6	1,046	▲9.3	229.4	—

※ 13年8月に株式分割(1株→1,000株)を実施。12年3月期および13年3月期のEPSは遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
12年3月期	4,500	2,696	975	2,250	216.8	36.2	61.4
13年3月期	4,500	4,087	2,128	1,750	473.0	52.1	74.3

※ 12年3月期および13年3月期のBPSは遡及修正

大株主上位(上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	三菱商事	2,569,800	54.39
2	インターネットイニシアティブ	495,000	10.48
2	インテック	495,000	10.48
4	RHJ International SA	490,500	10.38
5	ワコム	225,000	4.76
6	倉重 英樹	30,000	0.63
6	富村 隆一	30,000	0.63
6	清水 照雄	30,000	0.63
9	大原 聡	23,400	0.50
9	渡邊 達雄	23,400	0.50

経営陣

役職	氏名
代表取締役会長兼社長	倉重 英樹
取締役副社長	富村 隆一
取締役副社長	清水 照雄
取締役CFO	田端 信也
取締役	占部 利充
取締役	成田 恒一
取締役	今福 等
取締役	平野 尚也
監査役(常勤)	角南 文夫
監査役	畑 伸郎
監査役	大久保 丈二

モーニングスターIPOレポートの読み方

特 徴

モーニングスター IPO^(※1) レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング^(※2) が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■ 事業内容

新規上場する企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。

本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、モーニングスター株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はモーニングスター株式会社並びに Morningstar.inc に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

- ・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

留意点

- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取扱店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページで入手いただけます。

商号等：株式会社 SBI証券 金融商品取引業者

登録番号：関東財務局長（金商）第 44 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会